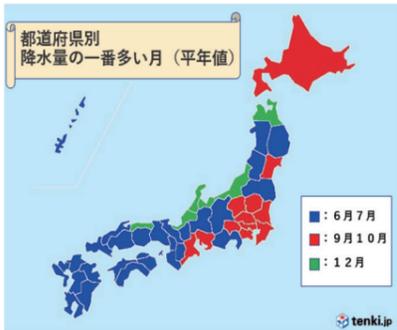


皆さんは「一年で一番雨の降る量が多い月はいつ?」と聞かれたらどのように答えますか?やはり雨と言えば梅雨の時期でしょうか?それとも台風が多く来る季節でしょうか?いやいや雪が多く降る冬かな(雪も溶かして雨量として換算)?と色々候補が出てきそうです。今回は一年の中で降水量(雨の降る量、雪は溶かして雨量として換算)が一番多い月について見ていきたいと思ひます。各都道府県庁に近いアメダスの、降水量の平年値で見ていきましょう。降水量が一番多い月を調べ、図のように色分けしてみました。降水量が多い月は3つのグループに分けることが出来ます。まず、梅雨の時期にあたる6月と7月のグループで、全国の60%以上が当てはまります。次に、9月と10月の秋雨前線や台風の多い時期のグループで、こちらは関東を中心に約25%となっています。最後に12月のグループです。北陸など日本海側の地域がこのグループに入り、冬型の気圧配置により雪や雨の量が増えるためと考えられます。もちろん、この時期以外は雨が少ないということはありません。例えば名古屋は、9月が降水量の一番多い月で230ミリほどですが、二番目に多い7月も210ミリほどと、その差はそれほどありません。ほかにも地域によって、特徴があります。太平洋側は春から秋は、降水量は比較的多くなりますが、冬場は少なくなります。例え

ば東京は、降水量が一番多い10月が234.8ミリで一番少ない2月は56.5ミリと4倍以上の差があります。日本海側は、雪が降るため冬場も降水量は多く、太平洋側に比べて季節変化が小さくなっています。地域差では他にも、降水量が一番多い月が同じ6月でも、鹿児島は570.0ミリなのに比べ、長野は133.7ミリと、こちらも4倍以上の差があります。鹿児島県は、梅雨前線の影響を受けやすく、梅雨前線に向かって暖かく湿った空気が周囲の海から流れ込むため雨雲が発達しやすく降水量が増えます。長野県は、山地は雨雲が発達しやすいですが、四方を山に囲まれた盆地では雨の量はあまり増えないのです。ここまで平年の降水量について見てきましたが、今年は何度か大雨に見舞われ、平年の1か月分以上の雨がわずかに数時間のうちに降った所もありました。日頃から防災グッズの準備やハザードマップの確認など、大雨に対する備えを万全にしておいてください。



<https://tenki.jp/> 日本気象協会 牧 良幸

| 団体会員 | | | |
|---------------|------------------|--------------------|-------------|
| アイエスカンパニー | 社団法人くらしのりサーチセンター | 株式会社グリーンキャブ | |
| 住友電設株式会社 | 大成建設株式会社 | 大成設備株式会社 | 大成有楽不動産株式会社 |
| 株式会社丹青社 | 第一交通産業株式会社 | 株式会社ダイエーコンサルタンツ | |
| 東海旅客鉄道株式会社 | 西日本鉄道株式会社 | 公益社団法人日本観光振興協会中部支部 | |
| 日本空港ビルデング株式会社 | 広島電鉄株式会社 | | |

編集後記:

8月も、あと片手の数を残すのみとなった。日の出の時刻も朝5時過ぎとなり、日中は30℃を越すものの、だいぶ凌ぎやすくなってきた。ちなみに、6月の夏至の頃の日の出は4時30分前、12月の冬至の頃は6時50分過ぎである。さて、忌まわしいコロナ感染者は、いまだ1日の死者数が連日200人を越える。一方、ロシアによるウクライナ侵攻は6ヶ月を経過した。当初、この侵攻は1週間、長くても1ヶ月程度と思われていたが、そうは行かなかった。元外務省主任分析官 佐藤 優氏の著書「プーチンの野望」(潮出版社、2022.6.6)がある。この本に「中堅官僚がトップまで成り上がった理由」という項目がある。プーチンが38歳でKGB第一総局を退職したときの役職は、中佐だった。この年齢で中佐ということは、KGBにおけるプーチンの出世が遅いほうだという事実を意味する。……KGBの実務から退いた後、プーチンは母校サンクトペテルブルク国立大学の学長補佐になった。そこで、サブチャーク国会議員と親しくなる。…91年6月、サブチャークはレニングラード市長に選出された。…プーチンを…第一副市長に任命した。…副市長時代、プーチンは不正経理疑惑で失脚しかけたが、サブチャークによって守られた。プーチンはこの時の恩義を忘れなかった。…旧ソ連の国有財産が民営化される過程…ほとんどの大統領総務局幹部が不正蓄財に手を染めていた。…「プーチンは腐敗や汚職に関与しない清潔な人物だ」という評判が立った。この評判をエリツィンが耳にし、…「この男ならば俺を裏切ることはない」…98年5月、プーチンは大統領府第一副長官に昇進…その先のポストは、首相か大統領府長官しかない。…そして、エリツィンと、その家族、側近の寡占資本家(オルガルヒ)から、「プーチンならば、われわれを裏切ることはない」と思わせた。ご一読を。(杉)

特定非営利活動法人《NPO》
JAPAN NOW
観光情報協会

東京都港区東麻布 1-27-3
〒106-0044
電話 03(5989)0902
FAX 03(5989)0903
E-mail info@japannow.org
<https://www.japannow.org/>

発行人：寺前 秀一
編集長：杉 行夫

主な配布先：会員、中央官庁、地方自治体、民間企業、マスコミなど



カレー屋の夢 ささやかな社会貢献

JAPAN NOW 観光情報協会 事務局長 杉 行夫

JAPAN NOW 観光情報協会では、月1回、観光立国セミナーを開催し、講師をおよびしてお話を伺っている。第71回・平成23(2011)年10月14日には、カレー専門店 CoCo 壱番屋の創業者 宗次徳二氏にお越し頂いた。当日は、東京に台風が襲来し、開催が危ぶまれたが、名古屋から宗次氏がいらして下さり、参加者は減ったが、予定通り行うことができたことを、思い返す。なお、CoCo 壱番屋は現在全国に1,400店余の店舗で営業中である。宗次氏をお呼びしたのは、当時、TBSラジオで毎週土曜日、午後1時から「久米 宏ラジオなんですけど」という番組があり、そこで紹介されたのだ。その宗次氏の記事が、日本経済新聞 2022.8.7付け、日曜版の「My Story」欄に掲載された。

宗次氏は、実父母には会ったことは無く、顔も知らない。兵庫県内の児童養護施設から、名古屋市の子供のいない雑貨商の養父母に引取られ、やがて養父は競輪にのめり込み財産を失い、一家で夜逃げ。夫婦喧嘩が原因で養母は家出。就学前から、離れた町のパチンコ屋に通い、シケモクを集めて養父に渡していたこともあった。中学時代はアルバイト掛け持ちで生活費を稼ぎ、なんとか高校に進学。進学直後、養父が癌で他界。養母との生活が始まり、ろうそくの明かりから、電気のある暮らしになった。高校卒業後、大和ハウス工業の営業マンを経験、この時奥様・直美さんに一目ぼれ。CoCo 壱番屋のカレーの原点は、直美さんと二人で行っていた喫茶店で提供していたカレーだ。そのカレーを中心に、カレー専門店・チェーン展開へと進む。仕事は全て二人で相談しながら進めて来たが、大きくした原動力は、妻が8〜9割であった。

平成14(2002)年、28年余におよぶカレーハウス経営を、後継者に委ね、NPO法人イエロー・エンジェルを創立。宗次氏は言う。「これまで多くの皆様にご指導とお力添えにより大過なく経営者の重責を果たすことができました事、感謝にたえません。新たなライフ・ワークとして、そして何よりも社会へのご恩返しの方法としてその感謝の気持ちを形にしましたのが、イエロー・エンジェルの設立です。音楽・スポーツ等各分野において夢や目標を持ち続け努力している方々を応援し、また社会福祉の分野で尽力されている方々のお手伝いや、明日の経営者を目指している方々等々、そうした方々のいろいろなエンジェル(イエロー・エンジェルの語源)になりたいとの想いからこの法人を設立しました。同法人は世界の名楽器、とりわけイタリアの名弦楽器ストラディヴァリウス(Stradivarius)を30余挺所有している。

ストラディヴァリウスは、イタリアのアントニオ・ストラディヴァリ父子によって製作された弦楽器で、特に、アントニオ・ストラディヴァリが17世紀から18世紀にかけて製作したものが有名。なお、「ストラディヴァリウス」といった場合は楽器、「ストラディヴァリ」といった場合は楽器製作者をさす。ストラディヴァリの製作した弦楽器には、18世紀のイタリアの法令により「Antonio Stradivarius Cremonensis」というラベルが貼られている。ストラディヴァリが製作した弦楽器は1,100挺から1,300挺といわれ、約600挺が現存する。イエロー・エンジェルでは、この名器を高名な演奏家に貸し出す。その条件としては、年間400万円ほどの保険料を、「ストラディヴァリウス」の借主が支払うことだという。昨今の世界は、ロシア・ウクライナ戦争やコロナ禍で大層な閉塞感に覆われているが、静かに名曲を楽しむ音楽ファンが増えていると云う。宗次氏の名器貸与事業は暗い社会の一隅を照らすすばらしい社会貢献事業であると思う。

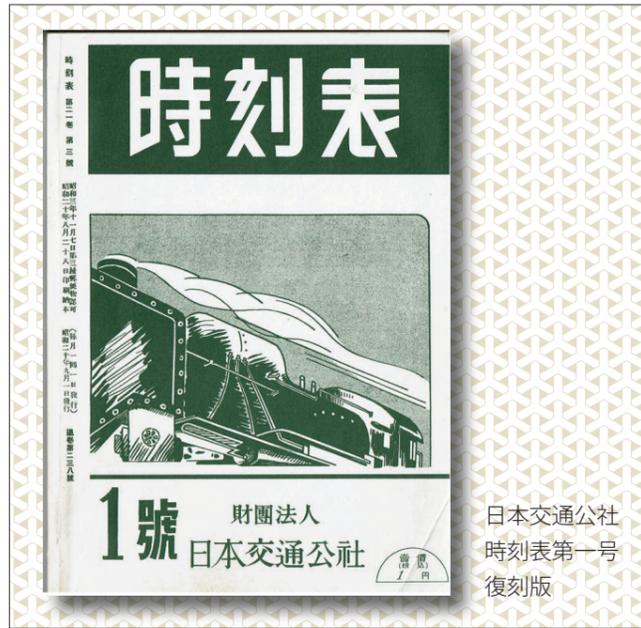
時刻表にみる駅のサービスマーク①

「洗面所」「洗」 JR 東海顧問 須田 寛

旧国鉄編集(発行)の時刻表に「駅」のサービスマークが初めて掲載されたのは大正 11(1922)年鉄道省が編集発行市販した「列車時刻表」からといわれています。そのマークは駅ホーム(改札内)に「洗面所」があることを示す「洗」と同じくホーム等で「駅弁」が購入できることを示す「弁」の 2 種類からでした。ちなみに東京に沼津間で「洗」マークがある駅は東京、新橋、横浜、国府津、山北、御殿場、沼津の 7 駅でした。(当時東海道線は御殿場経由)

ホーム等改札内の洗面所の有無を示すこのマークが必要だった理由は、当時の列車は蒸気機関車(SL)列車が殆どで客車も空調などなく夏期には本車窓は開け放しで旅行するのが普通であったという旅行事情があります。長距離列車が長時間停車する主要駅や終着駅でまず乗客が求めたのは煤煙、ほこり等で汚れた洗面をすることでした。とくに、トンネル(急勾配のある区間はとくに)通過の際は車窓を閉めていても客車内にも車内が見通せないほどの煙が舞込むことが多かったため、トンネルの連続する区間や長大トンネルの通過後には洗面をしたい人が多くホーム停車中に洗面所に乗客の列ができるほどでした。ホームの洗面所は長距離列車の長時間停車駅(SLの給水、付替えのため急行列車でも 10 分近い主要駅停車が多かった)にはほとんど設けられていました。又この場合、山北、御殿場のような中間駅にも「洗」マークがあったのは両駅が急勾配を前後にもつため SL の給水駅であったこととトンネル区間通過後の乗客の洗面所利用のためであったためです。

変わった例としては肥薩線(もと鹿児島線)の人吉、大畑、^{おこぼ}矢岳、吉松、奥羽線板谷、峠、米沢各駅など近隣駅同士でしかも大畑、矢岳、板谷、峠各駅等は乗降客が少ない駅なのに「洗」マークが連続してついています。この区間は連続したスイッチバックやループ線を含む急勾配区間で駅の



停車時間もながいこと、大小トンネルが連続するため乗客の洗面ニーズが高かったことによるものと思います。筆者が体験した大畑駅の場合、ループ線内にあるスイッチバック駅という珍しい急勾配の中間区間にある閑散駅ですがホーム中央に大きい駅の洗面所とちがって大型の噴水と受け皿が設けられており常時山からの自然水を取り組んだ冷水で乗客が手洗い洗面ができる珍しい「洗面所」でした。「冷たい水で顔を洗って生き返った」という当時の隣席の乗客の言葉を思い出します。駅の「洗」にはこのような珍しい駅も含まれていた(昭和 30 年代の所見)ことを特筆しておきたいと思います。

車両や列車の近代化による旅行事情の変化でこのマークの必要性がなくなったため、現在このマークは残念乍ら消えてしまいました。



旧国鉄編集(発行)の時間表

| 本文中の符號 | | | |
|--------|-------------------------------|---|---------|
| レ | = 通過 | ⊙ | = 洗面所 |
| * | = 乗換 | ⌒ | = 赤帽 |
| 氣 | = 氣動車 | ⊖ | = 辨當 |
| ⚙ | = 自動車運轉區間 | ⚓ | = 省營連絡船 |
| ⊙ | = 省營自動車驛員配置驛 | | |
| ! | = 省線時刻表中太線のある列車は急行を示す | | |
| ⊖ | = 省線と連絡運輸する會社線(省、社線直通乗車券を發賣す) | | |
| ⊖ | = 省線と連絡運輸しない會社線 | | |
| ⊖ | = 省線と社線との接続驛 | | |
| △ | = 連絡驛 | | |

日本交通公社 時刻表第一号 復刻版

関門海峡花火大会

フリーアナウンサー 鑑 静子



コロナ禍、各地の行事やイベントが復活する中、本州と九州を隔てる関門海峡の両岸から同時に打ち上げられる「関門海峡花火大会」が 3 年ぶりに復活しました。新盆が慣わしの九州、初盆にあたる 2022 年 8 月 13 日、「関門海峡花火大会」には山口県下関市側、北九州市門司区側から約 40 万人が訪れ、美しい関門海峡の夜景に広がる大輪の花火を楽しみました。コロナ以前の人出は 100 万人を超えていましたが、今年は半分近くに人出を絞っての開催です。両岸から打ち上げられる花火は合わせて 15000 発、半分ずつの量の花火が海峡の夜空に競うように上がる様は圧巻です。

この花火大会は 1985 年(昭和 60 年)お盆を郷里で迎える人達のために下関側で開催されたのが始まりで、昭和 63 年には北九州市門司区側からも同時に打ち上げられるようになりました。

下関側の会場は、下関あるかぼと地区と 22 号線の岸壁周辺。近くには豊かな海の幸が並ぶ全国有数の唐戸市場があります。お盆は本来お休みですが花火大会の日は臨時営業もあるそうですので詳細は確認してお出かけ下さい。唐戸市場の向かい側には、源平合戦で二位の尼に抱かれて入水した幼帝、安徳天皇を祀った亀山八幡宮があります。貞観元年(859 年)に創建されたこの古社には平家一門の墓や下関らしい世界最大の「ふくの銅像」などもあり下関自市自慢の観光地です。

一方、門司区側会場は、門司区西海岸の埋立地。門司港駅に近く、こちらも北九州が誇る観光地です。門司港は明治から昭和初期にかけて神戸、横浜と並び日本三大港の一つで重要な国際貿易の拠点でした。大商社や銀行が競って支店を出し、近代日本を支えた港町として歴史にその名を刻んでいます。ネオ・ルネッサンス様式の駅舎が復元された門司港駅舎は国の重要文化財です。大正レトロな制服をまとった駅員さんに会えたり、貴賓室だった 2 階にある洋食レストランでは門司港名物、「焼きカレー」がいただけます。すぐ向かい側にはアインシュタイン博士も宿泊した、旧、門司港三井俱樂部に代表される大正建築物が移築され「門司港レトロ」として 200 万人以上が訪れる観光地です。

二つの観光地をまたぎ、海と県境を越えて同時に開催される日本で唯一ともいえる「関門海峡花火大会」。大音響とともに沖を走るボートから投げ込まれた水中花火が水上で扇状に広がると、海峡ならではの迫力に観光客から大きな歓声があがりました。また、今年は新潟中越地震からの復興を祈願して生まれた花火「フェニックス」も打ち上げられました。海峡の夜空に、大輪の花火が華やかに広がって消えていくその様は、コロナや自然災害などで亡くなられた沢山の人の霊しいが、いつか「不死鳥」のように蘇った瞬間でもあるように、3 年ぶりの海峡花火大会は訪れた多くの人の祈りと、コロナ終息の願いに包まれました。

アドベンチャートラベル(AT) マーケットへのチャレンジ!!

四国ツアーズ株式会社 取締役会長
BS オフィスなかの代表 JN 協会会員 中野 隆

昨年、四国にインバウンド旅行会社(ツアーオペレーター)を立ち上げ、AT マーケットに的を絞って準備を始めたことをご報告しました。残念ながら昨年 9 月に北海道で開催された AT の国際組織「アドベンチャートラベルトレード協会」(ATTA) の国際商談会「アドベンチャートラベルワールドサミット」(ATWS2021) はコロナの影響でバーチャル開催となり、弊社が ATWS 参加者のために準備していたプリサミットツアー「訪れるべき四国を代表する海と山と川を E バイクで巡る旅 5 泊 6 日」を催行することはできませんでした。また、その ATWS2021 をはじめ、今年春までに約 100 社の海外の旅行会社とオンライン商談を実施しましたが、東アジアの一部を除いて欧米豪マーケットの反応は概ね「鎖国を続けている国と何の商談をするのか?」という冷たいものでした。

そういう状況の中で、G7 サミットで岸田総理から「6 月 10 日から G7 諸国並みに開国する」との発言があり、やっとこれで具体的な商談のフェーズに入ると大いに期待しましたが、発表された「外国人観光客の受入れ対応に関するガイドダンス」の内容は、訪日できることを心待ちにしていた外国人にとっても、我々受入旅行会社にとってもまったくの期待外れでした。現実に 8 月 10 日までの 2 か月間に入国できた観光客は約 8000 人にすぎません。世界各国で重症化率の低下からあらゆる行動の制限緩和が進み、多くの国々が制限なしでのインバウンド観光の再開に舵を取っている中、日本はそのスタートダッシュに大きく出遅れてしまいました。

一方、弊社としては、着々とインバウンド再開に向けた四国の AT ツアー商品造成を進めてきました。今年春までに長短織り交ぜて 38 コースの商品ラインナップを完成させ、JTB グローバルマーケティング&トラベルなど日本の大手インバウンド旅行会社への営業を始めています。これまでゴールデンルートを中心に集客していた大手もインバウンド再開後は地方への送客に力を入れたとの発言もあり手ごたえを感じています。JAL の海外サイト「訪日ダイナミックパッケージ」でも弊社の商品の販売が開始されています。

また、今年 9 月には久しぶりにリアル開催される「ビジット ジャパントラベルマート 2022」に出展するほか、10 月には



スイスのルガーノで開催される「アドンチャートラベルワールドサミット 2022」へ四国を代表するツアーオペレーターとして出展し、世界の AT 旅行者に四国の魅力を発信してきます。この記事が皆様の目に留まる頃には入国制限が緩和されることを望むのみです。

四国ツアーズ Web サイト
<http://www.shikokutours.com>

写真: 中野 隆

近年、アフリカで人類が誕生して以来、3万8千年前頃、地球が丸いことを知らない太陽信仰の多くの民族が、太陽の昇る東の地の果て・日本列島に到来して、混血していたことが検証されている。日本旧石器学会の2010年の報告では、旧石器・縄文時代にかけての遺跡は1万150を数え、DNA鑑定では、チベット系、南中国系、ベトナム系、シュメール系、ギリシャ系、ユダヤ系、ペルシャ系などの人々の男系Y染色体がみられるという。

縄文・弥生人は体格が大きく、背が高く、鼻が高く、彫りの深い人相の人が多くと云われ、狩猟、採集、漁労を行い、豊かな大自然を敬い、太陽信仰、天皇家につながる高祖霊信仰を行い、やがて、関東、東北地方には三内丸山遺跡など、多神教の多くの氏族連合祭祀国家群による巨大文化圏を成立させていたという大ロマンが存在するのである。

日本民族が信仰する神道は、神が自然を生んだというキリスト教とは違い、大自然が八百万の神を生んだという思想であり、教義も戒律も経典もなく、「かながらの道」、即ち、神々とともに生活していると考え「自然との共生」、「和の心」、「祭りの心」を育み、他者と戦う意識はあまりなく、共同体を強く意識する自然道の宗教でありました。

古墳時代になると、再び、渡来人が多くなり、関東、東北の氏族連合祭祀国家群が中心となって、出雲の国や渡来勢力と協力し、必然的に大和統一政権がつくられました。

8世紀の古事記、日本書紀には出雲の国の「国護り」の神話が描かれているが、江戸時代の硯学・新井白石が記紀の神々について、「神は人となり」と云っているように、神話は現実の世界でありました。大豪族であったオオクニヌシノミコトは、和の心を大切にす出雲の国の「国護り」を行い、大和政権とともに持続可能な国づくりを志向したのである。

国際連合の持続可能な社会を作るための世界の共通目標である「SDGs17ゴール」には、第11番目の目標に「住み続けられるまちづくり」が掲げられている。ロシアのプーチン大統領が、2022年2月、国連の共通目標とは真逆の、大義の不明な、ウクライナ進軍を開始し、半年になるが、これは善と悪、天国と地獄、破壊と統合の二元論の一神教・ロシア正教の神のお告げを信じて、無辜の民の虐殺を続けているように見える。日本文化を好むと云われるプーチン大統領には、多神教の日本の神道・自然道に学び、八百万の神々が育む、和の心の共同体の尊い価値に覚醒し、持続可能な「国護り」を実践して欲しいものである。

現在、日本には八万社を数える神社があると云われる。天皇家にかかわりのある三大神宮は伊勢神宮、鹿嶋神宮、香取神宮であるが、鹿嶋(千葉県)、香取(茨城県)の二つ神宮は、かつての関東・東北の巨大王朝文化圏の拠点であったことが分かっている。私は、三大神宮を始め、日本の神々の痕跡が残る。多くの神社の古代の光(よいところ)を求め、日本民族の源流を探し、神社・神道観光の旅に出てみたいと思って

ポストコロナの人流・観光論がワイドショウ等で語られ始めたものの、第7波が到来して日本の新規感染者数が記録を更新してしまった。他のG7先進国では行動規制を廃止しているから、人流観光業界では人手不足に陥っている。時期はともかく新型感染症は終焉を迎えるはずだ。自粛で待機していた需要は一気に出てくるが、これらはいわゆるベントアップデマンドあり、一巡すればおさまってしまうから、アフターコロナの人流・観光論としては、内容の薄いものになってしまう。

感染者数が増減する情勢下で、GOTOキャンペーン補助や地域割引補助等を繰り返した。初期の助成策では高級旅館の宿泊費までもが大幅に割引かれたものだから、人気を博し関係業界も大いに潤った。しかしこれには落とし穴があることに警告が発せられなかった。家電エコポイント制度が2009年5月に導入された。省エネ家電の国内販売額が2兆6000億円増え、2009年度10年度の決算は持ち直したが、11、12年度はソニー、シャープ、パナソニックが一転して大幅赤字となった。エコポイントで需要を政策的に持ち上げていたので、危機への対応が遅れ、改革や企業再編の機会を逸し、政策により企業の衰退が早まったと解説されている。

コロナショックで人流・観光関連消費は冷え込んだものの、警戒宣言下等では、飲食店等に対して店舗規模等に関わらず休業補償給付金が給付され、零細業者には大きな効果が発揮された。しかし、第7波ではこの給付金がなくなり、ポストコロナに向けた対応を怠っていた飲食店等の閉店の恐れが高くなってきている。

ITの進展はビジネスや娯楽を便利にしてきたが、わが国ではライフスタイルやビジネス慣行を大きく変える動きは緩慢だった。東京出張や国際間の移動が特別のものという幻想、錯覚のうえにこれまで交通企業は事業展開してきた。しかし、朝夕の通勤、企業間の社用接待、深夜のタクシー需要が、メールとネットによる打ち合わせで十分に用が足りることをコロナが証明してくれた。これらの変化にいち早く対応を見せたのがJR西日本であり、JR東等も追随した。大都市圏関連の移動に変化が起これば、その余剰の上に支えられていた極端な不採算路線の維持は、JRのみならず人口減少下の日本の成長にとって阻害要因である。

華人の爆買いに代表されたインバウンドバブルもコロナにより消滅した。アフターコロナ時、韓国人や中国人が同じ行動をとるか予測できない。全国どこへ行っても同じような物まねの観光資源、子供だましの単純な観光消費では満足してくれないかもしれないのである。



フリーメイソンのシンボルの1つ

1620年、イギリスから最初の移民102名がメイフラワー号でアメリカ大陸に到着した。その後、イギリス植民地時代から独立革命を経てアメリカ合衆国となる歴史の裏側には、フリーメイソンの活躍が見え隠れする。

そもそもフリーメイソンとは16世紀後半から17世紀初頭に、イギリスで判然としない起源から起きた友愛結社である。彼らの集会場はロッジと呼ばれる。各地域にグランドロッジと呼ばれる事実上の総本部があり、多様な形で全世界に存在する。会員数は600万人を超え、英連邦のグランドロッジに25万人、スコットランド及びアイルランドの管轄下には15万人で、200万人は米国のグランドロッジに所属している。フリーメイソンは「自由」「平等」「友愛」「寛容」「人道」の5つの基本理念がある。

フリーメイソンは1720年代後半にアメリカ植民地に入り、1730年にはフィラデルフィアに植民地最初のロッジが出来た。その後各地の植民地にロッジが設立され、1760年には13の植民地の隅々にフリーメイソンのロッジが見られた。ロッジは政治家・将校・富裕商人など地元の有力者が集い、植民地の社会階級が上中層の人たちの交流や情報交換の場であった。独立革命前のアメリカは、清教徒の宗教意識が支配的な北部、商業・貿易中心の中部、大土地所有による農業を基盤とする南部と一枚岩ではなかった。政治、経済、宗

COLUMN マルセイユの「石鹸」

1980年12月9日、パリから高速列車(TGV)で南仏マルセイユへやって来た。駅構外へ一歩足を踏み出した途端、号外を配っている若者の周囲を大勢の人が取り囲み、大声を張り上げて騒いでいる異様な光景を見て、一体何ごとが起きたのだらうかと訝しく思った。

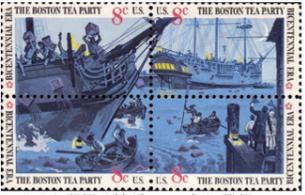
実は、その前日ニューヨークでかのビートルズのジョン・レノンが、何者かによって射殺されたのだ。しばらくの間マルセイユでもジョン殺害の話題で持ち切りだった。

そのマルセイユは、パリ、リヨンに次ぐフランス第3の都市で、地中海に臨むプロヴァンス地方のフランス最古の港湾都市である。市内のどこからも眺められる丘の上のノートルダム寺院、港の目の前の『モンテ・クリスト伯』(巖窟王)の舞台となったイフ島と、フランス料理の絶品、舌も喉もとろける海鮮料理ブイヤベースは、マルセイユっ子にとって格好の自慢の種である。

ところが、意外や意外、彼ら土地っ子から、この「マルセイユ」に因んで名付けられた日本製の商品があると思わせぶりに聞かされ、一体それは何だらうかと興味が沸いた。

教等で一致できる点が少なかったが、フリーメイソンのロッジが、分裂していた植民地を共通の思想で結び付けアメリカ独立革命の理念を醸成することになったのである。

独立戦争への導火線となったボストン茶会事件には、フリーメイソンが深く関与している。植民地をめぐるイギリスとフランスの長い戦争は1763年にイギリスが勝利したが、勝利の代償に巨額の戦争債務を負うことになった。イギリスはアメリカ植民地に税金を課してその支払いに充てようとし、砂糖税法、印紙税法、タウンゼント法(ガラス、紙、茶に課税)など次つぎ法案を提出した。これが植民地の強い反発を招き「代表なくして課税なし」というスローガンを掲げて反対しこれらの法案は廃案になった。新たに1773年に茶税法が提出された時には反対するボストンのロッジの会員たちが、港に停泊していたイギリス船上で開かれていた「茶会」に乗り込み茶箱を海中に投げ入れた。この事件でイギリスはマサチューセッツ州の自治権を剥奪し、両国の緊張は一気に高まった。独立戦争のきっかけになったレキシントン・コンコードの戦いでイギリス軍の進撃開始を深夜に早馬で知らせたポール・リビア、独立宣言の起草に協力したベンジャミン・フランクリン、初代大統領ジョージ・ワシントンなどもフリーメイソンであった。独立宣言に署名した56人の内3人を除くそのすべてがフリーメイソンであったという説もある。独立後も初代財務長官アレグザンダー・ハミルトン、最高裁判所長官ジョン・マーシャル、ヘンリー・リー將軍などの多くのフリーメイソンが建国後の土台作りに活躍したのである。



アメリカ郵便公社が1973年に発行のボストン茶会事件を主題にした切手

実のところマルセイユは石鹸の産地として、300年余の歴史を誇る天然のオリーブ石鹸「サボン・ドゥ・マルセイユ」(SAVON de MARSEILLE)が、地味ながらも特産品として昔から世界的に知られている。日本にもその特産地の名を冠した石鹸があると話されたのだ。

マルセイユは、英語では「マー(ル)セイル」と発音し、それを石鹸会社は日本式に簡略化して「マルセル」と読み、「サボン」を「シャボン」と訳して、日本の石鹸会社が「マルセル石鹸(シャボン)」として生産し販売していたのだ。今も「〇〇マルセル(株)」(横文字で〇〇 MARUSERU CO.,LTD.)会社が、細々と「マルセル石鹸」を製造・販売している。しかし、マルセイユが日本流マルセルに変わったため、社名にも石鹸自体にも原産地フランス・マルセイユ(MARSEILLE)との関係が伝えられず、「マルセイユ」との縁も所縁も感じられない。

戦中から戦後にかけて日本市場に出回っていた「マルセル石鹸」も、今では大手石鹸メーカーの後塵を拝している。マルセイユで日本の「マルセイユ石鹸」を誇らしげに語ってくれた土地っ子が、変貌した「マルセル石鹸」の実態と真相を知ったら、さぞかしがっかりすることだろう。

エッセイスト 近藤 節夫

グルメPR表彰



とんかつ店かつらのプレス資料でメインは味噌汁8種類の写真

飲食店の魅力あふれるグルメPR資料を表彰する「食べ物語 AWARDS」に2022年6月、4つの店が選ばれた。表彰は大賞、1位、2位といったランク付けでなく、それぞれユニークな賞の呼び名が付いている。まず「シェフの熱い思いを味わえる賞」と名付けた優秀作は「漫画みたいに巨大なポークステーキ専門店」とうたうマロリーポークステーキ店のグルメ資料が選ばれた。シェフの思いを込めて資料冒頭に必ず「漫画みたいに巨大」のフレーズで引きつけた。また「噛みしめたい文学センス賞」は carbon brews tokyo「クラフトビール × 香港料理を楽しむ大人の隠れ家」の東京・赤坂店オープンを伝える発表資料が受賞。文章が丁寧で、量も多く、充実」と審査員の評価を得た。「人に伝えたいおいしい話賞」は、とんかつ店かつらが発信した「京都の味噌にこだわった全8種類の特別な味噌汁」。とんかつ店のPRなのに、とんかつの画像と文を前面に出さず、味噌汁をメインに表現した斬新さが注目された。味噌汁の自信作を見せて主役のとんかつの美味しさが十分伝わる。さらに優秀作「目にもおいしい読みごたえ賞」は徳島・鳴門のアオアナルトリゾートが発信した宿泊プラン「縁起が良くて、ごちそう満載。海鮮7種が舞い踊る福福鳴門プラン誕生」。



四国パワースポット鳴門旅。」が受賞となった。審査員は「読み手を引き付ける写真のインパクト、その魅力を裏付ける文章とのバランス」と称えた。

インスタ映えと軽妙な文章で引き付ける徳島のリゾートホテル

「食べ物語 AWARDS」の主催はプレスリリース配信会社 PR TIMES(東京都港区、山口拓己社長)。05年12月設立で企業や商品などの発表資料を毎日大量に配信しており、メディアやフリーの登録した2万3,000人を超す記者たちが取材執筆に役立っている。これまで企業、団体の広報担当者は記者クラブなどに資料を連日持参したり郵送したりしていたが、ネット配信によって配布の手間が減り、記者たちは発表と同時にいち早く情報をキャッチできるようになった。いま配信会社はvaluepress、@Press、Dream Newsなど十数社ほどで競うが、業界最大手のPR TIMESは22年5月、配信を利用する企業が国内上場企業50%超の6万9000社を突破と公表した。今回のグルメAWARDSは最終ノミネートされた12件の報道資料から4件が選ばれた。表彰は年4回ほど予定され、今年3回目は9月の表彰になる。同社はこのAWARDSとは別に、プレス資料全体の中から選ぶ「プレスリリースアワード」も昨年より主催し、豊かな表現や注目を集めた内容、PR資料の向上に貢献した企業や担当者表彰している。

現代の情報あふれる中、本稿の筆者も連日数百件に上るプレス資料を受信し記事執筆の参考にしている。PR資料はどのようにしたら広く深くアピールできるか。配信される中には、意味が良く伝わらない理解しにくい資料や情報も見られるが、興味を誘い、訴える力のある表現、誤解を招かない分かりやすい的確な文面など、優れた資料は着実に増えている。一つひとつの情報に、企画に携わる多くのスタッフたちの強い思いやこだわりが込められる。発表までの過程で生まれた数々の表現を活かし、文章の1字1句を丁寧に、アイキャッチの写真選びや見出しの冒頭10文字ほどの言い回しなど勝負どころだ。リモート時代に企業姿勢や商品コンセプトを伝える広報PR資料の重要性はますます強まっている。

(写真・文 林 莊祐)



「食べ物語AWARDS」表彰=2022年6月6日、東京都港区

はるか昔のスリランカ体験など

office uno-due 宮崎 弘士

今、大変な事になっているあのスリランカです。それは30年以上昔の新婚旅行。

ということでこれから書くのは遠い日の昔話。今、スリランカ旅行を計画中の方にはまったく参考になりません。

新婚夫婦となぞのスキンヘッド

搭乗したエアランカ航空(現スリランカ航空)の機材は、どこからみても使い古された感満載。いっそいい味を出してます。僕たちのほかに日本人はというと…スキンヘッドに、サンガラスの強面風が一人だけ。しかも彼の出迎えは凶悪そうな現地ピープル。ひょっとしてこの国の悪の組織と日本のその交流なんじゃないの。イミグレではタバコを2箱要求されました。とりえずトイレへと足を向けると鋭い目つきの方々が付いてきます。この国やばいんじゃないの?機内でたつぷりと補給したアルコールは急速に醒めていきました。いかな小心者とはいえず新婚早々、新妻に情けない姿を披露するわけにはいきません。がんばります。

暗闇ドライブ4時間

おびえる子羊?を出迎えてくれたガイドさんは日本への留学経験のある現地のエリート。コロomboからホテルのあるエリアまでは、相当に年季の入った中古カローラで移動です。フロントガラスには10年ほど前の車検ステッカーが貼られていました。そしてエアコンの吹出口からは白い煙?が。それはともかく、この車の運転手さんアクセル踏みっぱなしです。すれ違う車も負けじとハイスピード。思い起こすと当時の東南アジアって車に関してはどこの国もこんな感じでしたよね、おまけに道路は細いわ、陥没してるわ。空にはコウモリの大群。そうこうしてる間に周囲はどんどん暗く。運転手さんとガイドさんは、意味ありげに笑いながらこちらを見たり。

最悪という名のカローラ(後部座席)

なんかこれ危険な展開では…。覚悟を決めました。結婚指輪を右の薬指に移し替え、ポケットに忍ばせたビクトリノクスも確認します。前に出てくる相手の膝をこす蹴って、怯んだところに右の直突きから、踏み込んで膝、肘の連携。さらにもうひとりの足元に転がり込んでナイフで。と都合の良いシミュレーション。とにかくもう無駄な悲壮感でいっぱいです。更に深くなる暗闇、というより真っ暗。一向にスピードを落とさない中古カローラ。荷物と一緒に狭い座席。緊張感に加えて迫りくる尿意。事態は最悪の方向へ向かおうとしています。

一転楽園リゾートの時間へ

突然、車が止まりました。ヘッドライトの中に浮かび上がる小銃を構えた精悍な男たち。ゲリラか。しかも銃かよ、あの格闘シュミレーションも無駄だったか(いや最初から無理があるだろう)。「終わった、人生天国から地獄だわ」と思った瞬間。



スリランカの道

文字通り天国の扉が開きました。

「ウェルカム」満面の笑みとともに現れたのは紅毛碧眼のイケメン。リゾートのマネージャーです。銃を手にした男たちは、ゲリラではなくゲストを守ってくれるセキュリティスタッフだったのです。ここが目的地のリゾートクラブ「ロビンソンクラブ」です。リゾートクラブといえば中高年の方なら聞き覚えのある地中海クラブ(現クラブメッド)。あちらはフランス資本でしたが、ロビンソンクラブはドイツ資本。施設的にこじんまりとしていますが、きめ細やかというか。スタッフとゲストの交流も多くいいところでしたね。

そうかリゾートってこういうことなのか

夜は結構本気なショーなども行われるのですが、なんと出演者の過半数がゲスト。お客さんなのです。このショーのレベルがまた高い。特にきれい&スタイル抜群のおねえさんのダンスは圧巻です。僕の奥さんもショーに出たいと懇願したのですが、それは無理。みなさん一ヶ月近くも練習を繰り返して本番に備えたのだとか。本格的なものも道理です。日本人が珍しかったせいでしょうか。滞在中は毎日が質問攻め。童顔の僕たちが新婚旅行というとても驚かされてしまいました。一体いくつに見られたんだろう?僕らにとってはほんの数日を過ごす場所でしたが、ゲストの多くにとって、このクラブは数週間~2ヶ月を過ごす、旅先の我が家。リゾートというものに対する概念が違うのです。「そうかそういうものなんだ」真似事ながら家ではない別の場所で過ごす時間の大切さを知った若き日の経験です。

これからの海外旅行はどんな感じ

僕だけでなく日本人の海外旅行に対する考え方も当時とは変わったように感じます。見知らぬ異文化への驚きや未知への感動が薄れてきたようにも思うのです。パック旅行にはじまり深夜特急や地球の歩き方に代表される冒険の旅、それぞれのテーマをベースにした個人旅行やリゾート、ビジネスの旅。変わっていく旅の概念は、ある意味日本人の旅が成熟してきた証なのかもしれません。パンデミックの恐怖が薄れる中で、これからの旅はどうなっていくのでしょうか。ただインターネットで得た情報を確認するだけの旅はしたくありませんね。さて、僕のスリランカ体験から少々蛇足を。スリランカの紅茶はあくまでも濃く、しかし美味しいかと聞かれれば、答にこまる味でもありました。聞いた話によると高級品はほぼ輸出に回され、現地で飲むのは2級品なのだとか。そうそうカレーはとても辛く、味わい深く。カレーのイメージを変えてしまうほどした。ちなみに帰りの飛行機でわかったことですが、冒頭に搭乗したスキンヘッドは、とても気さくなお坊さんだったことを彼の名誉のために付け加えておきます。



スリランカ イメージ